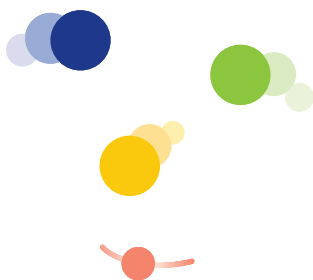


「愛するまち」を、あなたとつくる。



## CSRレポート 2006



## このCSRレポートの編集方針について

### レポートの概要

株式会社ダイヤモンドシティは、ショッピングセンター(以下、SC)の開発・管理・運営を専業として行っています。本レポートは、その経営理念や事業活動について、CSR(企業の社会的責任)の観点からみた現状や課題等を報告するとともに、ステークホルダーの皆さまとの双方向コミュニケーションの活性化を促し、より良い経営と事業活動を実現していくことを目的に制作いたしました。

SCの開発・管理・運営という事業は、経済的な価値の向上のために固有の強みやノウハウを必要としますが、事業展開の大前提としてステークホルダーの皆さまからの“信頼”がなくてはならないものです。そのためダイヤモンドシティでは、CSR活動を企業活動の中のひとつの項目として扱うのではなく、すべての経営活動、事業活動に組み込んで対処しています。本レポートにおいては、こうしたダイヤモンドシティのCSRの特徴を、できる限りわかりやすく紹介することに努めました。

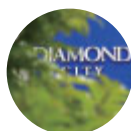
一方、読者の皆さまにとってより客観的な視点からダイヤモンドシティのCSR活動の現状や課題等をご理解頂くため、本レポートから、GRI「サステナビリティレポーティングガイドライン2002」により準拠する形で記載内容をまとめています。また今回は記載内容の正確性について、第三者保証を受けていませんが、記載項目に該当する部署における複数名による確認とともに、本レポート作成担当部署(コーポレート本部)による収集・集計方法および記載内容の確認を行っています。

### レポートの範囲

本レポートは、2005年1月(前回のレポート発行月)から2006年2月までを対象期間としてまとめておりますが、一部情報につきましては2006年5月までのものを掲載しています。当期間においては、1SCを閉店(2005年6月)し、1SCを新規オープン(2005年10月)、2SCをリニューアルオープン(2005年7月および11月)しています。なお、次回の発行は2007年5月を予定しています。

報告組織については、株式会社ダイヤモンドシティおよび連結子会社1社(株式会社ダイヤモンドファミリー)であり、本レポートにおける「ダイヤモンドシティ」という記載は、すべて連結子会社を含んだものです。なお、連結子会社につきましては、2006年3月1日、株式会社ダイヤモンドシティに吸収合併しましたので、同日付けで連結子会社は解散しています。

また、2006年4月5日から5月1日まで、イオン株式会社による当社株式の公開買付けが実施され、その結果、5月11日よりダイヤモンドシティはイオン株式会社の連結子会社となっています。



## 目次

—ごあいさつ—	
“21世紀にふさわしいSC”の実現に向けて	02 ●
会社概要／SC一覧	05 ●
対談：「愛するまち」を、あなたとつくる。	06 ●
CSR推進の原動力	10 ●
マネジメントシステム	12 ●
CSR推進体制	14 ●
社会性報告	15 ●
ダイヤモンドシティのステークホルダー	15 ●
お客さまとともに	16 ●
特集：コミュニケーション	20 ●
事業パートナーの皆さまとともに	22 ●
特集：サポート	24 ●
特集：挑戦	26 ●
スタッフとともに	28 ●
特集：多様な感性	30 ●
株主の皆さまとともに	32 ●
環境報告	34 ●
環境方針	34 ●
SCの環境負荷について	36 ●
目標と実績	37 ●
具体的な取組事例の紹介	38 ●
GRI「サステナビリティ レポーティングガイドライン2002」対照表	40 ●

## 問合せ先

株式会社ダイヤモンドシティ コーポレート本部 総務部  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-12-18 渋谷南東急ビル4F  
TEL：03-5469-5200（代）  
e-mail：webmaster@diamondcity.co.jp